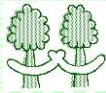


増刊HSK

むつみの里

No. 108
2020. 3. 15

社会福祉法人 むつみの里

就労継続支援B型であい工房
地域活動支援センターI型 自

新グループホームの名称が **グループホーム 里の房 (さとのぼう)** に決定しました!

「里の房」は、ふる里、自分の家のように心休まる場所でありたいという思いが込められています。むつみの里には、「里の房」の他に、「であい工房」と「自然房」があり、3つ施設はトライアングルとして互いに機能を高め合います。健康で安心して生活を送ることのできる居場所でありたいと願っています。

グループホームとは・・・?

家庭環境や住宅事情の理由により、住宅の確保が困難な方を対象に、一定期間生活の場を提供し、日常生活の相談、食事の提供等援助支援を行い、地域社会における自立を推進することを目的としています。



完成間近!!



刑務所内での歌唱指導の様子。

3月2日 富山刑務所における社会復帰支援指導「生きがいきづくりプログラム」に参加しました

所内の見学及びプログラムの参加ができるようになりました。

3月2日、むつみの里の職員2名は、刑務所内で受刑者のために行われる、社会復帰支援指導の一環の生きがいきづくりプログラムに参加しました。毎月行われており、今回は音楽療法士による歌唱指導で、参加対象は65歳以上で障害がある受刑者が15名です。

懐メロをグループで歌いながら、手拍子をとったり、リズムに合わせて座りながら上半身を動かしたりしました。初めは、どう取り組めばいいのか戸惑いましたが、指導員や刑務官が笑顔で明るい雰囲気作りを心がけておられ、笑顔で参加することが出来ました。

刑務所に、理由があって服役している受刑者の処遇は、原則としてその者の改善更生の意欲の喚起、及び社会生活に適應する能力の育成を図ることを、個人の資質に合わせて行い、刑務作業では、技術の習得や資格免許の取得、その他、出所後に社会適用できるよう金銭管理講座や薬物離脱指導、就労支援指導など改善指導が行われて

いました。

教育を担当する刑務官からは、懲罰を覚悟で作業を拒んでいた受刑者も、こういったプログラムに参加することで、気分も晴れ、刑務作業に対しても前向きに取り組むようになっているそうです。また、出所後の「居場所と出番」が大切と教わりました。安心できる住まい（居場所）、また責任を持って取り組む仕事や役割（出番）があることで、犯罪に手を染めず社会と関わりあいながら生活していけるとの事でした。

刑務所のしおりにあった一文が、強く印象に残ったので紹介します。

『受刑者は、やがては社会復帰します。彼らのほとんどが「今度こそまじめに生活しよう。」と出所していきます。その一方で「社会が自分を受け入れてくれるだろうか。」と不安な思いを抱いているのも事実です。社会復帰に際しては、受刑者自らの自覚と努力が最も大切ですが、社会の皆様より一層のご理解とご援助をお願いいたします。』

(「富山刑務所施設のしおり」より抜粋)



出店に行ってきました♪



1月10日～12日 ハーティとやま in アピア
2月11日 劔岳雪のフェスティバル
2月22日・23日 ハーティとやま in ファボーレ

どれも毎年参加させていただいている規模の大きいイベントです。焼き菓子をたくさん焼いたり、工芸品を作成したりと準備は大変ですが、まごころ込めた商品がお届けできるよう、丁寧な仕事を心がけました。



ファボーレでの販売の様子

2月19日 健康教室 うちわ卓球&ウォーキング

21日



歩道から劔岳が間近に見られました。

いつもは雪があるこの時期、この日も温かく青空に白く際立った劔岳を仰ぎ見ながらのウォーキング。歩くペースはバラバラですが、さりげなく遅い人に合わせて歩きました。目的地のカミールには15分程で到着、休憩をしたり、スーパーを見たり、ámie で駄菓子を買う人も。帰りもゆっくりと歩きました。であい工房に戻った頃には体が温まり、気分も爽快！明日の仕事も頑張れます！

21日にはうちわ卓球大会を開催しました。メンバー全員参加してのトーナメント戦。うちわなので強く打てませんが、その分ラリーが続いて見ごたえのある試合が繰り広げられ「うまいな～」「ナイスショット！」と応援する声が聞かれました。優勝は最年長のFさん！！おめでとうございます(^^)／

散歩したら腹がへっ
た～！ミニうどん美味
しかったです。(孝行)



うちわなので難しいけど、その分楽しいです。(武俊)

3月5日

家族教室



「私の主治医との付き合い方」
～話したい時、話したくない時、薬を減らしてほしい時～

今回は、ピアフレンズの方が20代で発症してから40代に至る現在までの経験をテーマに沿って話してくださいました。20代の頃は病気を受け入れられず薬を飲み過ぎる事があったが、現在は主治医と相談し、自身に合った容量で服薬を続けながら一般企業に勤めているとのこと。「つらい時も何気にそばにいて話しかけてくれた母親の存在が嬉しかった」という言葉に、40代の子を持つ会員からは、「話しかけても素っ気ないが、間違いでないかわかってよかった」との感想がありました。



ámie通信

4月11日

かミール7周年祭

まもなく、ámie もカミール同様、7周年を迎えようとしています。これもひとえにご来店頂いたお客様のおかげです。

7周年祭ではガラボン抽選会を企画しています。ぜひお越し下さいませ。お待ちしております。

新メニュー 白濁ラーメン(乾麺)

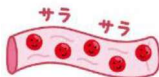
白濁(パイタン)ラーメンは、鶏がらや豚骨でだしをとった白濁したスープのラーメです！「おいしいね」とお客さんから大好評！

乾麺ですが、つるつるとした麺で適度なコシがありとっても美味しいです(^^)／





1月22日 健康教室 血管年齢測定について



指を数秒タッチするだけで簡単測定できる血管年齢測定や握力測定を行いました。

血管の老化は、食事・タバコ・お酒・ストレスなどが大きく影響されると話されていました。塩分をひかえたり、歩いたり、簡単に出来る事から始めてみましょうとのことでした。

最後に誤飲しないために口や舌の体操を行い、継続して行いたいとの感想が聞かれました。

握力測定では、握る力と噛む力は比例しているそうで、噛む力が弱まると歯が弱くなり、唾が出にくくなると話されていました。

弾力性のある血管ですと言われました。気を付けて生活したいと思います。(文雄)



おれんじカフェに参加しました

1月9日「書道教室」



何度も練習して仕上げました。上手く書けていると先生に褒めてもらって嬉しかったです。(O)



上市町地域包括支援センターが行っている、おれんじカフェに参加しました。自然房メンバーも地域交流で参加し、楽しい時間を過ごしました。

2月13日「歌声喫茶」



昭和の歌謡曲などを歌いました。知らない曲もあったけど楽しかったです。(土開)

プログラム紹介

さをり織り



さをり織りで作ったシュシュ

さをり織りは、綿の縦糸とリサイクル毛糸を使った横糸の組み合わせで織り上げます。作られる織地は、色とりどりの糸を使った世界で一つだけのオリジナルです。敷物、コースター、ティッシュカバー、シュシュなどの作品を作っています。

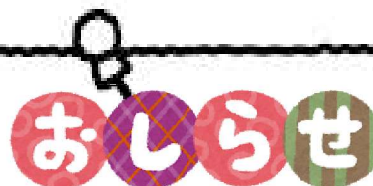
さをり織りは、楽しいです。端を揃えるのが難しいですが、上手く仕上がると嬉しいです。(H・M)



◇地域の皆様へ◇

地域公開講座の中止について

3月に開催予定しておりました地域公開講座は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、安全を考慮し、開催を中止させていただきます。講座を毎年楽しみにしておられた皆様には、ご迷惑をお掛けすることとなり申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



力持ち ♡♡

一 系電話 一

であい工房には、毎日箱に入れられた請負作業の製品がトラックで運ばれてきます。大きく分けて2種類で、アンビルと呼ばれるクラッチの部品と、ベアリングの主要な部品となるリングです。箱の数はトータルで40箱ほどになることもあります。

搬出入は、トラックから玄関までローラーコンベアで流しますが、廊下を渡って作業室までの2mは人力で、2人向かい合って計8人ほどで箱を受渡しします。箱ひとつの重さは30kgほどとかなり重く、バランスよく持てるように配置を考えながら取り組んでいます。一番力が必要なのは最後尾で搬入には箱を床に下ろし、搬出には箱を持ち上げる役の2人です。そこはやはり男性のメンバーが率先して取り組んでくれています。

そんな中、であい工房に来たばかりの頃のAさんは、体が大きく力もありそうなので最後尾で箱を下ろし、持ち上げる役への白羽の矢が立ったのでした。ですが実際に箱の上げ下げを2人ペアですると、重い物を持ったことがないAさんが、しゃがんでしまいなかなかスムーズにいきません。重い物はしゃがんですっと下におろした方が力を使わずに済むとのAさんの理屈です。しかし、一番重いリングの箱は4段重ねるので、しゃがんでいては作業になりません。この日からAさんのトレーニングの日々は始まったのでした。日々実践あるのみですが、もともとは力持ちのAさん、足の位置を工夫し、箱を腰の高さで持つようにすることで、スムーズに箱の上げ下げができるようになっていきました。

最近「せいので持ち上げよう」とメンバーがAさんに声を掛けたり、「今の箱重かったね〜。」と話したり。職員にも、「スムーズにできましたね。」と声を掛けられ「はい!」と答えるAさんの表情からは、照れながらもやり切ったぞ!といった達成感がみえています。

それでも出てしまう「あぁ〜重い。」のぼやきは、ご愛嬌。

和 也

新型コロナウイルス感染症に対するむつみの里の対応について

はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さま、および関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、厚生労働省他関係各所より、感染拡大の防止に向けた行動を推進するよう呼びかけられております。

むつみの里としても、外出行事の中止、移動販売や出店の自粛、毎朝の体温測定や手洗いの徹底、アルコール消毒の設置など感染拡大の防止に向けた取り組みを行っています。

お客様や関係各所にはご不便とご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

善意感謝

堀内 様
 上市町社会福祉協議会 様
 眼目山立山寺 様
 (順不同)

匿名 3名様
 ありがとうございました。



編集人: 社会福祉法人 むつみの里
 連絡先: 〒930-0326 富山県中新川郡上市町柳町23
 TEL/076-472-3607 FAX/076-472-3649
 E-mail/

mutuminosato-14@ma.net3-tv.net

郵便振替 <口座番号> 00790-2-56015

<加入者名> むつみの里をささえる会

年間購読料: 1,500円 (カラー刷り 年6回 送料込み)

定 価: 50円

発行人: 北陸障害者定期刊行物協会 〒939-8075 富山市今泉312

行事&予定

■であい工房■ 3月

未定 健康教室
 コロナウイルス感染拡大防
 止のため外出する行事や移動
 販売を自粛しました。

4月

未定 花見

■amie(あみ)■

4月11日 7周年祭

■自然房■ 3月

7日 DVD鑑賞&パソコン
 11日 健康教室
 14日 カラオケ&ゲーム
 21日 パソコン
 &ストレッチ・体操
 28日 座談会&わいわいタイム

4月

4日 DVD鑑賞&パソコン
 11日 カラオケ&ゲーム
 18日 パソコン
 &ストレッチ・体操
 25日 座談会&わいわいタイム

火曜日: メンバーミーティング